



箕輪進修高校 進路指導室

2012. 11. 5

3, 4年生用 No.56



自分の将来に種をまこう

すでに進路が決まった人が、当面の目標が無くなり緊張感もなく気持ちが揺るみっぱなしの様に見受けられます。皆さんのこれから長い人生はこれからが本番です。当面の進路が決まったということで全てが終わったような気持ちになってはいけません。**これからどう皆さんが生きていくかは、これから皆さん自身が将来に向け自分にどんな種をまくかにより左右されてきます。**

何事も**将来に向けて日頃から地道に種を蒔き続けなくては、何の収穫も得られません。**降ってわいたように幸運が舞い込むことなどほとんど有りません。宝くじが当たるといったことがあったとしても買わなくては当たりません。日頃から地道に種を蒔き続けなくては、収穫はありません。先を見つめ自分の将来の可能性を日々磨いていないと、突然自分が認められるということはほとんど無いでしょう。**動かないで、いくら待っていたところで、何も生まれません。**

皆さんはこれからの人生にどんな種を蒔こうとしているのでしょうか。例えば進学をし、ある分野の勉強をするというのも自分の将来への種を蒔くことになるでしょう。何かの資格を取る為に勉強をする。好きな絵を描き続ける、曲を作曲して発表する等々、自分の趣味の世界でも良いでしょう。何かを自ら成しそれを外にむけ発信していくことも必要です。

スポーツ界のスター達も日々地道な練習を重ねているからこそ、すばらしいプレーが出来るのです。皆さんも自分の将来に向け日々地道に種を蒔き続けて欲しいものです。



気働きが出来るか

世の中に出ると、気働きが出来るか否かは重要となります。まず、いわれたことを言われた通りに出来るかは大切ですが、一つ一つ指示をしないと出来ない人と、主たる指示を出せば自分で考え手際よくこなしてくれる人もいます。どちらの方が評価が高くなるかは自明です。ましていわれたことだけではなく自ら色々周辺事項にも気配りをして、お願いした以上の成果を上げればなおポイントは高まります。ロボットや機械は命令に対してその命令を忠実に確実に手際よくこなします。しかし人間はロボットのようなわけにはいきませんが、臨機応変に対応することが出来ますし、自ら考え新しいものをつくり出すことが出来ます。まさに人間の長所はこの気働きが出来ることです。その長所が発揮できない人間では機械に負けてしまいます。

会社に入れば上司が一つ一つ指示をしてくれるわけではありません。**言われたことしかできないようでは使い物になりません。周囲の状況判断をし今自分が何をしたらよいかを自ら察知する必要があります。**

皆さんを見ているとこうした気働きという点で不安になる人が少なからずいます。こうしたものは普段から心がければ少しは出来るようになっていくものでしょう。是非少しでも気働きが出来るようになって社会に巣立って欲しいものです。

(運をつかむ技術、澤田秀雄)

成功など、
いじかすればいつか、
そもそもいきなり
成功することなど滅多に
なく、
失敗して鍛えられた結果、
だんだん確率が上がっていくのだ。

